

土岐市男女共同参画プラン 平成23年度実施状況報告書

平成24年7月

土岐市男女共同参画推進本部
事務局：総合政策課行革推進係
TEL: 54-1111(内212)

Ⅰ 基本目標	Ⅱ 重点目標	Ⅲ 施策	実施事業名	23年度事業概要				24年度以降の事業の方向 (改善点など)		担当
				事業費 (千円)	事業実施状況	活動状況を示す 値の名称	活動実績 (値)	24年度 目標値	事業の方向	
1 男女が共に生きる社会を考える	(1)男女共同参画 を考える	①男女の役割分担意識について考える	男女共同参画講座の開催	371	男女共同参画事業 香山リカ氏講演会 200名 〈資料1〉	講座延べ参加者数	200名	—	今年度講演会の開催予定なし。来年度以降については未定。	総合政策課
		②男性も女性も人権が尊重される社会について考える	DV防止のための意識啓発	0	デートDVに関する講座を、小学校の児童生徒、保護者等を対象に6回開催し、延べ409名の参加があった。 「岐阜県女性相談センター・配偶者暴力相談支援センター」の携帯カードを各施設に設置した。	開催回数	6回	1回	デートDVについては、事業主体の警察と教育委員会とで連携し啓発を図る。 携帯カードについては継続して実施する。	生涯学習課 ／総合政策課
			市役所内での男女共同参画意識の啓発	0	人権啓発に関する職員研修の実施。	研修開催回数	1回	1回	継続して実施する。	秘書広報課
			人権尊重に関する啓発	0	広報とときに人権啓発に関する記事を掲載。 5/15、11/15	広報掲載回数	2回	2回	継続して実施する。	秘書広報課
		③男女共同参画社会への阻害要因について調査・研究する	人権問題に関する学習機会の提供	0	毎月1回(計12回)広報にコラム「男と女のいきいきコラム」を掲載。 〈資料2〉	広報掲載回数	12回	12回	継続して実施する。	総合政策課
	(2)男女共同参画を基本とする教育を充実させる	①学校等での男女平等教育を充実させる	個性を尊重する道德教育の推進	—	年間計画にしたがって、年35時間の道德の授業を実施した。	計画時間数に対する授業実施時間率	100%	100%	H23年度に同じ	学校教育課
			男女平等的視点からの学校生活や運営における慣行の見直し	—	中学校(全6校)における男女によるジャージの色分けの廃止。	廃止校	5校	前年度実績を下回らない	学校評価をふまえ、男女平等の観点から改善すべき点を明らかにするとともに、改善を図る。 (残る1校についてもH25年より同一色に変更予定)	学校教育課
			男女混合名簿の活用推進	—	使用目的に応じた名簿の活用が進められている。	混合名簿の実施率	小学校 4／9 中学校 3／6	前年度実績を下回らない	使用目的に応じた混合名簿の利用を推進する。	学校教育課
		②家庭や地域における男女平等を充実させる	保護者に対する男女平等教育の働きかけ	—	授業参観などの機会を通して学校の取り組みについて積極的に説明を行った。(小中学校計15校)	男女にこだわらない進路選択や教育活動を学校報で説明した校数	15校	前年度実績を下回らない	男女平等の観点を明確にした取り組みについて具体的な説明を推進する。	学校教育課

Ⅰ 基本目標	Ⅱ 重点目標	Ⅲ 施策	実施事業名	23年度事業概要				24年度以降の事業の方向 (改善点など)		担当
				事業費 (千円)	事業実施状況	活動状況を示す 値の名称	活動実績 (値)	24年度 目標値	事業の方向	
2 住みよい社会を男女が共に築く	(1) 安心して子どもを育てられる環境をつくる	① 子育てを支援するネットワークを充実させる	子育て支援の拡充	1,017,881	市内14箇所の認可保育所及び認可外保育所にて保育事業を実施するとともに、2箇所の地域子育て支援センター・6箇所の児童館・児童センターにおいて未就園児を対象にした事業を展開している。	子育て支援センターの延べ利用者数	9,807名	9,900名	引続き保育サービス及び子育て支援策の充実を推進する。	子育て支援課
		② ひとり親家庭等の生活安定を支援する	ひとり親家庭等に対する医療費助成	52,168	母子・父子家庭の親子、父母のいない家庭の子に対する医療費の助成。	母子・父子家庭等受給者数	1,724名	1,750名	継続して実施する。	子育て支援課
	(2) 高齢者等が安心して暮らせるまちをつくる	土岐市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画を策定し、推進している。								高齢介護課
	(3) 心と体の健康をつくる	② 子どもを健全に育てる	思春期ふれあい体験学習の開催(中高生男女)	0	夏休みの中高生を対象に年3回開催。	参加者数	12名	32名	継続して実施する。	健康増進課
			図書及び関係資料の充実	214	男女共同参画に関する資料の収集。	図書数	78冊	70冊	資料の収集。広報「図書館だより」のテーマとして取り上げるなど利用の拡大を図る。	図書館
		④ 相談体制を充実する	DV(ドメスティック・バイオレンス)児童虐待等の相談の充実	1,787	相談窓口で対応する職員・嘱託職員が女性相談センター主催の研修に参加し、相談体制の充実を図った。	児童虐待等通報件数 家庭児童相談件数	11件 139件	—	要保護児童対策協議会による個別ケース検討会議を必要に応じて開催し、関係機関相互の情報共有を図り、要保護児童に対するより良い支援方法等を検討する。	子育て支援課

Ⅰ 基本目標	Ⅱ 重点目標	Ⅲ 施策	実施事業名	23年度事業概要				24年度以降の事業の方向 (改善点など)		担当
				事業費 (千円)	事業実施状況	活動状況を示す 値の名称	活動実績 (値)	24年度 目標値	事業の方向	
3 男女が共に働くことができる環境をつくる	(1)政策や方針決定の場への女性参画を進める	①審議会などの女性委員を増やす	女性委員の登用状況調査及び公表	0	内閣府男女共同参画局主管の調査を実施。	実施	実施	継続	継続して実施する。あわせてHPで公表する。	総合政策課
			女性委員の登用推進	0	「土岐市審議会等設置運営要領」「土岐市審議会等委員の公募に関する指針」を制定し、審議会等事務局(関係課)に推進を呼びかけた。 ＜資料3＞	審議会等の女性参画率	24.9%	30%	継続して実施する。	総合政策課
			女性委員が一人もいない審議会の解消	0		女性委員がいる審議会の比率	75.4%	90%	継続して実施する。	総合政策課／関係各課
		②女性人材を活用する機会を増やす	女性の職種・職域拡大への働きかけ	0	結婚や出産を機に離職後、再就職を目指す女性を対象とした再就職支援セミナーを(財)岐阜県産業経済振興センターと共催。市役所一般職女性職員を対象に「内部女性職員研修」を開催し、市役所内における女性職員の意識の啓発、参画を進める取組みをした。 ＜資料4＞	実施	実施	実施	セミナーについては所管を産業振興課へ変更し、今年度は、若年者を対象とした就職セミナーを開催する予定。内部研修については今年度実施の予定はなし。	産業振興課／総合政策課
	市役所における女性の登用促進		0	職務・職責に応じて女性の登用に努める。	女性管理職の割合	28.1%	25%以上を維持	継続して実施する。	秘書広報課	
	(2)男女が理解し就労を支援し合う	①男女の働きやすい状況をつくる	働きやすい職業環境の充実	0	次世代育成特定事業主行動計画に基づき、毎月8のつく日を「早く家庭に帰る日」と設定し超過勤務の削減を促した。	—	—	—	継続して実施する。	秘書広報課
			セクシャル・ハラスメント防止の啓発	—	セクハラ防止セミナー、セクハラ相談担当者セミナー、社労士会労働紛争解決センター岐阜案内チラシ、セクハラ相談窓口の情報提供。	情報提供件数	4件	—	継続して実施する。	産業振興課
		②女性の雇用機会・就業分野を拡大する	職員研修の機会の均等の推進	0	各種職員研修については公募による参加としている。指名研修についても女性を積極的に参加させた。 ＜資料5＞	女性職員の研修参加率	29.5%	25%以上を維持	継続して実施する。	秘書広報課
		③職場での母性を保護し、健康を守る	働く女性及び男性のための出産・育児に関する制度の定着	0	母子手帳交付時に、育児休業・短時間勤務制度等の各種制度について説明を実施。	母子手帳交付者数	428名	—	継続して実施する。	健康増進課
	(3)市民と行政が協働して地域社会をつくる	①地域のネットワークをつくる	ファミリーサポート	1,973	市広報等を利用して事業の紹介、会員の募集を行っている。	会員数	援助会員 45名 利用会員 146名 両方会員 10名	援助会員 50名 利用会員 150名 両方会員 10名	継続的なPRにより新規会員を募集し、利用会員からの多様なニーズに対応できるサポート体制及び内容を充実する。	子育て支援課

Ⅰ 基本目標	Ⅱ 重点目標	Ⅲ 施策	実施事業名	23年度事業概要				24年度以降の事業の方向 (改善点など)		担当
				事業費 (千円)	事業実施状況	活動状況を示す 値の名称	活動実績 (値)	24年度 目標値	事業の方向	
4 男女が豊かな家庭生活を分かち合う	(1)家事・育児・介護等への共同参画を進める	①仕事と育児の両立を支援する	仕事と育児に関する制度の周知	—	各種情報提供 ①育児・介護休業制度等ガイドブック ②子育て短時間勤務支援助成金・中小企業両立支援助成金案内チラシ ③職場での性差別、妊娠・出産、育休、パートタイム労働の相談窓口チラシ ④改正育児・介護休業法全面施行チラシ ⑤両立支援レベルアップ助成金変更の案内チラシ ⑥育児・介護休業法に基づく紛争解決援助制度のご案内	情報提供回数	6回	—	継続して実施する。	産業振興課
		③育児への父親参加を支援する	育児への男性の理解を促す学習機会の提供	46	妊婦と配偶者を対象に、胎児期からの育児についての学習機会を提供し、父親の育児参加を啓蒙した。	参加者数	120名	120名	継続して実施する。	健康増進課
			小・中・幼家庭教育学級での発表会開催	660	父親の家庭教育学級参加への機会を工夫してつくり、父親の家庭教育での役割等について理解が得られるようになった。 また、企業と連携し、従業員と地域の方を対象に講座を3回開催し、父親の家庭でのあり方・役割を再認識していただき、家庭教育力の向上を図った。((株)ハクスイック中粉クレーチャー事業部)	各園・校の実践回数 参加者数	幼稚園 7園で 計39回 小中学校 15校で 計60回 96名	継続	継続して実施する。	生涯学習課
	(2)地域の慣行を見直し、地域活動への男女共同参画を進める	①地域の慣行を見直し、女性参画を進める	地域社会での男女共同参画意識の啓発	0	各種事業等において男女共同参画意識の啓発を図った。	—	—	—	引き続き意識の啓発を図る。	秘書広報課
		②地域団体等へ女性参画推進を働きかける	自治組織代表者への女性登用促進	0		自治会役員に占める女性の割合	2.6%	—		秘書広報課

Ⅰ 基本目標	Ⅱ 重点目標	Ⅲ 施策	実施事業名	23年度事業概要				24年度以降の事業の方向 (改善点など)		担当
				事業費 (千円)	事業実施状況	活動状況を示す 値の名称	活動実績 (値)	24年度 目標値	事業の方向	
5 プランの実現に向けて取り組む	プランの実現に向けて取り組む	②推進状況をチェックし、改善する	プランの進行管理	0	各事業の実施状況を照会し、取りまとめ、報告書を作成。	事業の着手率	—	継続	継続して実施する。	総合政策課
			男女共同参画懇話会への報告	58	各事業の実施状況を照会し、取りまとめ、懇話会に報告。事業改善へのアドバイスを各担当へフィードバックした。	実施	実施	継続	継続して実施する。	総合政策課
		③市民・市民団体・関係団体と連携する	女性人材情報の把握	0	男女共同参画講演会や、懇話会等のキーパーソンとのネットワーク情報(名簿等)を蓄積。	名簿登載人数	99名	100名	継続して実施する。	総合政策課
		④意識調査を実施し、情報を収集・提供する	男女共同参画に関する情報の収集と提供	57	男女共同参画講演会開催時にアンケートを実施し、参加者の意識・ニーズを把握し、今後の事業を企画する上での参考資料とした。また、市民意識調査の中で男女共同参画の推進について重要度・満足度をうかがった。情報の提供についてはチラシやHPにより男女共同参画の取り組みを紹介した。 〈資料6〉	情報提供件数 市民意識調査で「男女共同参画の推進」について満足・やや満足と回答した人の割合 重要・やや重要と回答した人の割合	6回 7.5% 32.5%	6回 15% —	市民意識調査を実施し情報の収集に努めるとともに、男女共同参画事業の情報をHPに掲載するなど情報発信をする。	総合政策課